

平成23年2月14日
ピーシーエー生命保険株式会社

平成22年度第3四半期報告

ピーシーエー生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：加藤 隆）の平成22年度第3四半期（10月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しております。

<目次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 5 頁
4. 四半期損益計算書	…… 6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 9 頁
7. 特別勘定の状況	……10 頁
（参考）第3四半期会計期間の業績	……11 頁

ピーシーエー生命保険株式会社について

ピーシーエー生命保険株式会社は、英国で設立されたブルーデンシャル社（「英国ブルーデンシャル社」）の间接子会社です。英国ブルーデンシャルグループは、英国ブルーデンシャル社とその子会社および関連会社から構成され、世界各国で保険やその他の金融サービス事業を展開する世界有数の金融サービスグループです。160年以上の歴史を持ち、2010年6月30日現在その運用資産は3,090億ポンド（約40.9兆円、1ポンド＝132.55円）にのびます。英国ブルーデンシャルグループは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャルファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

本件に関するお問い合わせ先：

ピーシーエー生命保険株式会社
お客様コミュニケーション部
広報担当 篠原 田辺
TEL：03-6800-0520

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末				平成21年度末	
	件 数	前年度 末比	金 額		件 数	金 額
				前年度 末比		
個人保険	146	93.6	2,398	86.3	156	2,779
個人年金保険	12	96.8	576	91.5	13	630
団体保険	—	—			—	—
団体年金保険	—	—			—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約と年金支払開始後契約の責任準備金です。
ただし、個人変額年金保険については、保険料積立金を計上しています。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成21年度第3四半期累計期間				平成22年度第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	19	40	40	—	0	0	—	—	—	—
個人年金保険	1	36	36	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の新契約の金額は、契約時における保険料積立金です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期 会計期間末		平成21年度末
		前年度末比	
個人保険	18,062	87.8	20,580
個人年金保険	5,929	94.7	6,260
合 計	23,991	89.4	26,841
うち医療保障・ 生前給付保障等	4,387	93.5	4,693

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成21年度 第3四半期 累計期間	平成22年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
個人保険	4,860	0	0.0
個人年金保険	467	47	10.2
合 計	5,327	47	0.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,096	0	0.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末		平成21年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	3,636	3.1	3,452	2.9
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	110,241	92.7	109,142	91.2
公 社 債	65,236	54.8	63,128	52.7
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	18,499	15.5	19,399	16.2
公 社 債	7,281	6.1	7,675	6.4
株 式 等	11,218	9.4	11,723	9.8
そ の 他 の 証 券	26,505	22.3	26,614	22.2
貸 付 金	1,231	1.0	1,513	1.3
不 動 産	-	-	-	-
繰 延 税 金 資 産	-	-	-	-
そ の 他	3,914	3.3	5,645	4.7
貸 倒 引 当 金	△ 46	△ 0.0	△ 33	△ 0.0
合 計	118,977	100.0	119,720	100.0
うち外貨建資産	13,206	11.1	14,209	11.9

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	598	623	25	25	-	598	625	26	26	-
責任準備金対応債券	64,637	67,051	2,413	2,423	10	62,530	63,320	790	1,003	213
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	39,085	45,004	5,918	5,918	-	41,358	46,014	4,655	4,655	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	13,388	18,499	5,110	5,110	-	14,882	19,399	4,517	4,517	-
公 社 債	3,681	7,281	3,599	3,599	-	4,044	7,675	3,631	3,631	-
株 式 等	9,707	11,218	1,511	1,511	-	10,837	11,723	885	885	-
その他の証券	25,696	26,505	808	808	-	26,476	26,614	138	138	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	104,322	112,679	8,357	8,367	10	104,487	109,959	5,472	5,685	213
公 社 債	65,236	67,675	2,438	2,448	10	63,128	63,945	816	1,030	213
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	13,388	18,499	5,110	5,110	-	14,882	19,399	4,517	4,517	-
公 社 債	3,681	7,281	3,599	3,599	-	4,044	7,675	3,631	3,631	-
株 式 等	9,707	11,218	1,511	1,511	-	10,837	11,723	885	885	-
その他の証券	25,696	26,505	808	808	-	26,476	26,614	138	138	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額については、該当ありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	平成22年度 第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日現在)	平成21年度末 貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	6,702	6,179
コーポレートローン	466	962
有価証券	163,862	168,092
国債	65,236	63,128
外国証券	37,821	39,683
その他の証券	60,803	65,280
貸付金	1,231	1,513
保険約款貸付	1,231	1,513
無形固定資産	0	0
代理店貸	39	45
再保険貸	2,629	2,912
その他の資産	1,127	2,496
貸倒引当金	△ 46	△ 33
資産の部合計	176,012	182,169
(負債の部)		
保険契約準備金	162,681	168,344
支払準備金	2,499	2,086
責任準備金	160,181	166,258
代理店借	46	71
再保険借	101	227
その他の負債	633	1,968
価格変動準備金	118	86
繰延税金負債	265	420
負債の部合計	163,847	171,118
(純資産の部)		
資本金	47,500	47,500
資本剰余金	26,500	26,500
資本準備金	26,500	26,500
利益剰余金	△ 67,488	△ 67,184
その他利益剰余金	△ 67,488	△ 67,184
繰越利益剰余金	△ 67,488	△ 67,184
株主資本合計	6,511	6,815
その他有価証券評価差額金	5,653	4,234
評価・換算差額等合計	5,653	4,234
純資産の部合計	12,165	11,050
負債及び純資産の部合計	176,012	182,169

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	平成21年度 第3四半期累計期間	平成22年度 第3四半期累計期間
		(平成21年 4月 1日から 平成21年12月31日まで)	(平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		40,066	23,495
保険料等収入		25,055	15,208
保険料		18,792	11,422
再保険収入		6,262	3,786
資産運用収益		14,822	2,101
利息及び配当金等収入		846	1,065
有価証券売却益		22	30
金融派生商品収益		-	1,005
特別勘定資産運用益		13,953	-
その他経常収益		188	6,185
経常費用		39,725	23,302
保険金等支払金		16,312	17,124
保険金		1,404	1,088
年金		41	63
給付金		849	918
解約返戻金		9,300	10,818
その他返戻金		72	73
再保険料		4,642	4,162
責任準備金等繰入額		16,665	413
支払備金繰入額		-	413
責任準備金繰入額		16,665	-
資産運用費用		700	3,379
支払利息		0	0
有価証券売却損		92	-
金融派生商品費用		30	-
貸倒引当金繰入額		5	14
為替差損		563	1,586
その他運用費用		8	25
特別勘定資産運用損		-	1,752
事業費用		5,977	2,336
その他経常費用		69	49
経常利益		341	192
特別利益		-	2
固定資産等処分益		-	2
特別損失		420	495
固定資産等処分損		-	2
減損損失		242	385
価格変動準備金繰入額		104	32
その他特別損失		73	75
税引前四半期純利益		△79	△300
法人税及び住民税		2	2
法人税等調整額		-	-
法人税等合計		2	2
四半期純利益		△81	△303

注記事項

(貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

平成22年度第3四半期会計期間末

- 重要な会計処理の原則及び手続の変更
個人保険に設定した小区分（保険種類により設定）に対応した債券のうち、負債に応じたデュレーションのコントロールを図る目的で保有するものについて、「保険業における「責任準備金対応債券」に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第21号）に基づき、責任準備金対応債券に区分しております。
責任準備金対応債券の当第3四半期末における貸借対照表価額は、64,637百万円、時価は、67,051百万円であります。なお、当該負債残高の減少に伴い、当第3四半期会計期間より個人保険（ただし、一部保険種類を除く）全体で総合的なデュレーションの管理を行うこととしたため、従来設定していた小区分（医療保険、終身保険、養老保険、がん保険の4区分）を統合いたしました。この変更による損益の影響はありません。
- 四半期特有の会計処理
貸倒引当金および資産除去債務の計上については当中間会計期間末と同額としております。
- 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	1,480千株
合計	1,480千株

- 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前 期 末 残 高	47,500	26,500	△ 67,184	6,815
当第3四半期会計期間末までの変動額	-	-	-	-
四半期純利益（△損失）	-	-	△ 303	△ 303
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	-	-	△ 303	△ 303
当第3四半期会計期間末残高	47,500	26,500	△ 67,488	6,511

- 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(損益計算書関係)

平成22年度第3四半期累計期間

- 1株あたり四半期純損失の金額は205円18銭であります。
- 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成21年度 第3四半期 累計期間	平成22年度 第3四半期 累計期間
基礎利益 A	1,188	674
キャピタル収益	22	1,035
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	22	30
金融派生商品収益	-	1,005
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	686	1,594
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	92	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	30	-
為替差損	563	1,586
その他キャピタル費用	-	7
キャピタル損益 B	△ 663	△ 558
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	524	116
臨時収益	-	93
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	93
その他臨時収益	-	-
臨時費用	182	16
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	180	-
個別貸倒引当金繰入額	1	16
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 182	76
経常利益 A+B+C	341	192

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度 第3四半期会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	22,610	22,488
資本金等	6,511	6,815
価格変動準備金	118	86
危険準備金	1,154	1,247
一般貸倒引当金	12	14
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	5,327	4,189
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	9,486	10,134
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	3,925	3,983
保険リスク相当額 R_1	588	643
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	255	268
予定利率リスク相当額 R_2	237	244
資産運用リスク相当額 R_3	2,164	2,179
経営管理リスク相当額 R_4	136	139
最低保証リスク相当額 R_7	1,292	1,310
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,151.8%	1,129.1%

- (注)
1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています（全期チルメル式責任準備金相当額超過額は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています）。
 2. 「資本金等」は貸借対照表の「純資産の部合計」から評価・換算差額等を控除した額を記載しています。
 3. 「最低保証リスク相当額 R_7 」は標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	-	-	-	-
個人変額年金保険	57,178	57,178	62,935	62,935
団体年金保険	-	-	-	-
特別勘定計	57,178	57,178	62,935	62,935

(2) 保有契約高

- ・個人変額保険
該当ありません。

- ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末		平成21年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	12	57,099	13	62,520
合 計	12	57,099	13	62,520

(注) 個人変額年金保険については、決算日時点で特別勘定投入前の契約における契約高、及び決算日時点の特別勘定残高の合計です。

(参考) 第3四半期会計期間の業績

■新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成21年度 第3四半期会計期間				平成22年度 第3四半期会計期間					
	件数	金 額			件数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換に よる 純増加				前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加	
個人保険	5	15	15	-	0	0	-	-	-	-
個人年金保険	0	7	7	-	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険の新契約の金額は、契約時における保険料積立金です。

■新契約年換算保険料

(単位：百万円、%)

区 分	平成21年度 第3四半期会計期間	平成22年度 第3四半期会計期間	
		前年 同期比	前年 同期比
個人保険	1,948	0	0
個人年金保険	64	14	23.0
合 計	2,012	14	0.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	373	0	0

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

■損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成21年度 第3四半期会計期間 〔平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで〕	平成22年度 第3四半期会計期間 〔平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		11,930	6,670
保 險 料 等 収 入		8,229	5,250
保 險 料		5,600	3,897
再 保 險 収 入		2,629	1,353
資 産 運 用 収 益		3,598	1,419
利息及び配当金等収入		301	360
有価証券売却益		13	15
金融派生商品収益		-	-
為替差損		361	-
特別勘定資産運用益		2,921	1,043
そ の 他 経 常 収 益		101	0
経 常 費 用		11,858	6,585
保 險 金 等 支 払 金		5,878	5,075
保 險 金		273	199
年 金		27	34
給 付 金		285	283
解 約 返 戻 金		3,235	2,984
そ の 他 返 戻 金		16	20
再 保 險 料		2,039	1,552
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		3,498	439
支 払 備 金 繰 入 額		-	162
責 任 準 備 金 繰 入 額		3,498	277
資 産 運 用 費 用		483	286
支 払 利 息		0	0
有価証券売却損		0	-
金融派生商品費用		479	45
貸倒引当金繰入額		-	-
為替差損		-	235
そ の 他 運 用 費 用		3	4
事 業 費		1,981	773
そ の 他 経 常 費 用		16	10
経 常 利 益 (△ 損 失)		72	84
特 別 利 益		0	0
固 定 資 産 処 分 益		-	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		0	-
特 別 損 失		173	151
減 損 損 失		138	151
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		35	0
そ の 他 特 別 損 失		-	-
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△ 101	△ 66
法 人 税 及 び 住 民 税		0	0
法 人 税 等 合 計		0	0
四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)		△ 102	△ 67

■経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成21年度 第3四半期会計期間	平成22年度 第3四半期会計期間
基礎利益 A	206	350
キャピタル収益	375	15
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	13	15
金融派生商品収益	-	-
為替差益	361	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	480	287
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	0	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	479	45
為替差損	-	235
その他キャピタル費用	-	6
キャピタル損益 B	△ 105	△ 272
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	100	77
臨時収益	-	7
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	7
その他臨時収益	-	-
臨時費用	28	-
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	28	-
個別貸倒引当金繰入額	0	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 28	7
経常利益 A + B + C	72	84

（注）その他基礎収益に関する内訳については、以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	平成21年度 第3四半期会計期間	平成22年度 第3四半期会計期間
その他基礎収益 (a)	-	6
その他基礎費用 (b)	-	-
基礎利益への影響額 (a) - (b)	-	6
その他キャピタル収益 (c)	-	-
その他キャピタル費用 (d)	-	6
キャピタル損益への影響額 (c) - (d)	-	△ 6
その他臨時収益 (e)	-	-
その他臨時費用 (f)	-	-
臨時損益への影響額 (e) - (f)	-	-